

# 静岡県における医療施設従事医師数の推移等 (概要)

静岡県地域医療構想アドバイザー  
(浜松医科大学医学部 地域医療支援学講座)  
竹内 浩視

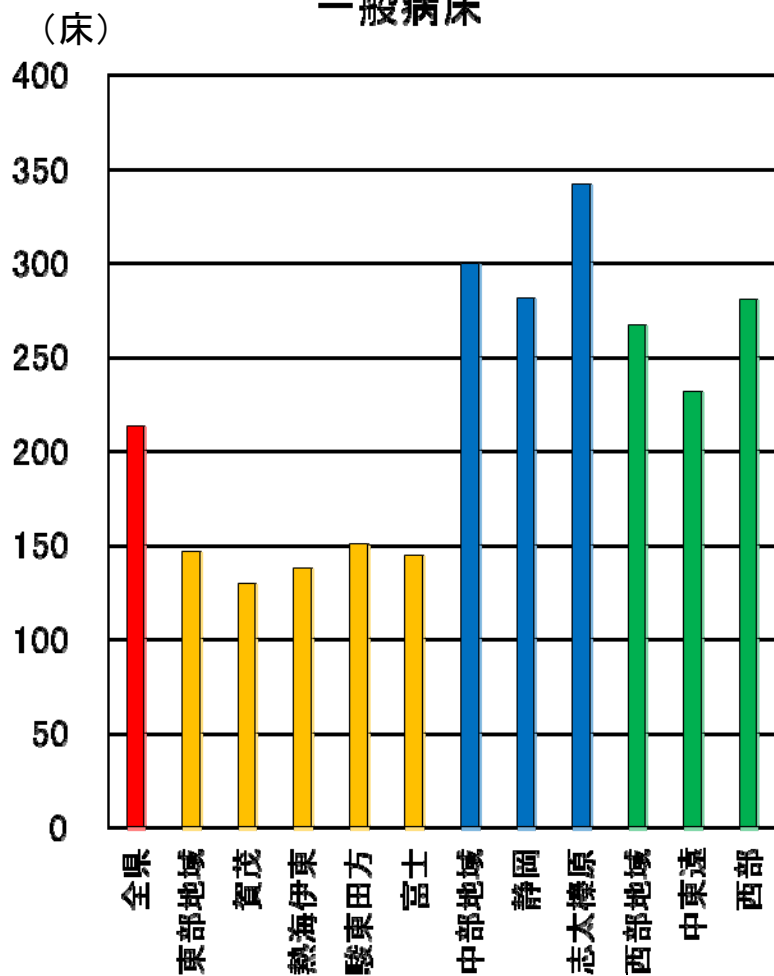
# 静岡県内で使用許可病床数100床以上の病院における 病床規模別医師数(常勤換算)の状況

使用許可 病床数  (平成28年 時点・床)	平成16年			平成28年			差			
	病院数	医師数	1病院 当たり 医師数	病院数	医師数	1病院 当たり 医師数	増減数(人)		増減率(%)	
							医師数	1病院 当たり 医師数	医師数	1病院 当たり 医師数
500～	13	1,658.0	127.5	14	2,455.3	175.4	797.3	47.8	48.1	37.5
300～499	15	761.6	50.8	17	847.1	49.8	85.5	▲1.0	11.2	▲1.9
200～299	39	569.3	14.6	41	703.9	17.2	134.6	2.6	23.6	17.6
100～199	63	579.4	9.2	72	686.9	9.5	107.4	0.3	18.5	3.7

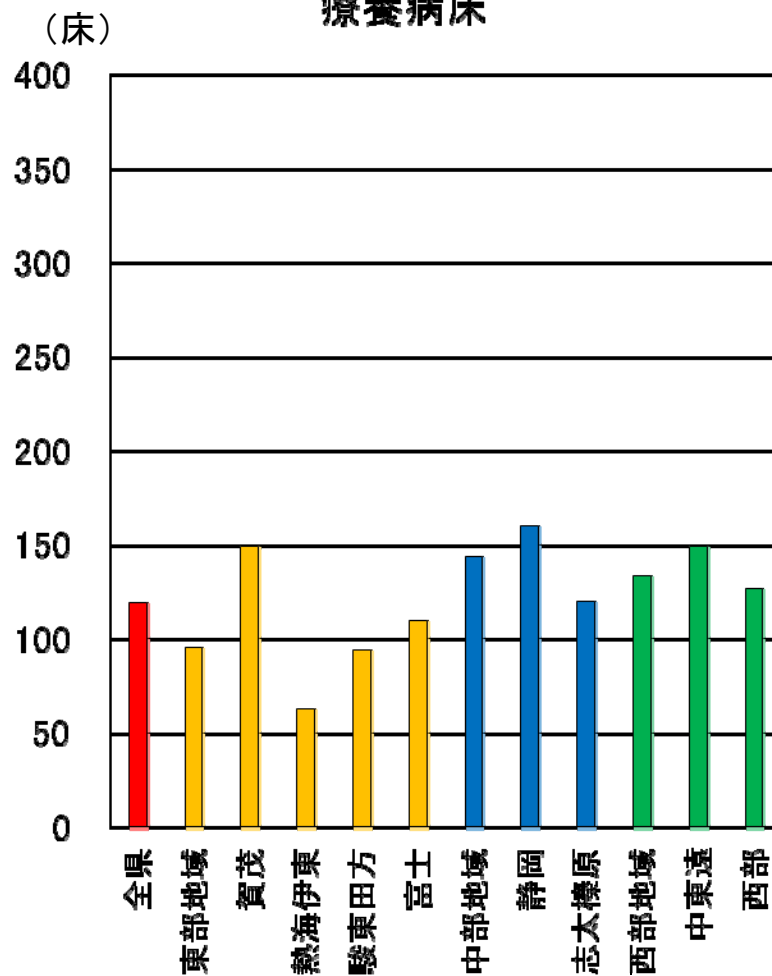
「平成30年5月 ふじのくに地域医療支援センター理事会 参考資料」に基づき作成  
注:端数処理の関係上、小数点以下の数値が一致しないことがある

# 静岡県における二次保健医療圏・病床種類別1病院当たり病床数

## 一般病床

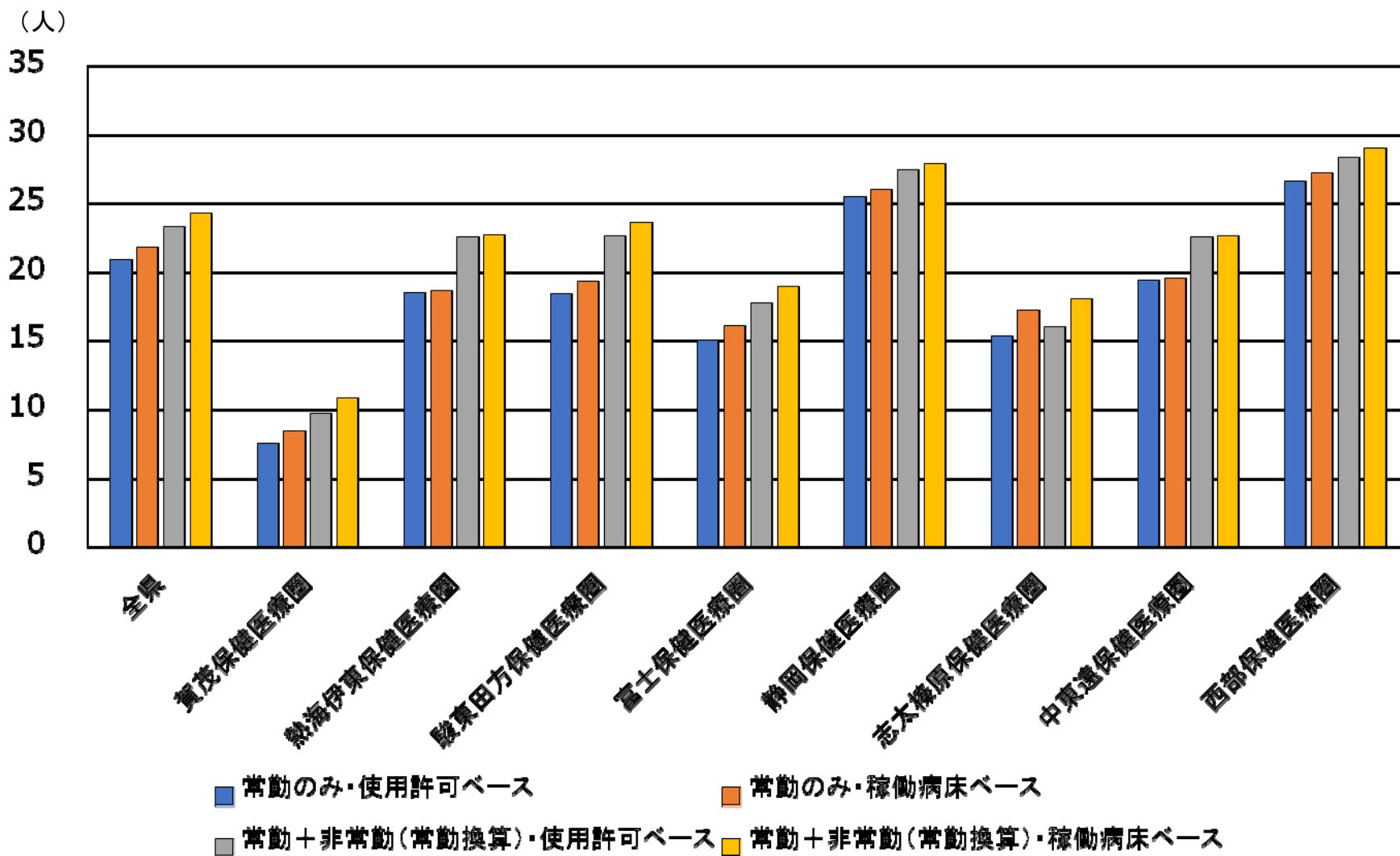


## 療養病床



静岡県健康福祉部医療政策課「平成30年度 静岡県病院名簿」に基づき作成

# 静岡県における一般病床100床当たり医師数(二次保健医療圏別)



出典: 静岡県健康福祉部医療政策課「平成29年病床機能報告」

# まとめ（1）

- 静岡県の医療施設従事医師数（以下、医師数）は、人口当たりの増加率は全国と同程度であるが、実数の増加率は全国を下回っている。
- 年齢階級別では、以下に留意する必要がある。
  - 若手医師の増加率が他の年代に比べて低い。
  - 中堅の女性医師が大きく増加している。
  - 50代後半以上の医師が大きく増加している。
- 医師数は増加しているが、女性医師やベテラン医師の増加が多く、増加率は全国を下回っている。
- 引き続き、若手医師の確保を図るとともに、働き方改革や勤務環境改善等により、性別を問わず、キャリア継続のための支援を強化する取組が必要である。

## まとめ（2）

- 病院の常勤医師数の規模別にみると、20人以下の小規模病院が全体の約8割を占める。
  - 病床の規模別にみると、地域の中核的な機能を担う300～499床規模の病院で医師数が微減し、500床以上の病院との格差が拡大している。
  - 二次保健医療圏別にみると、1病院当たりの一般病床数は東部地域全体で少なく、一般病床100床当たりの医師数は賀茂、志太榛原、富士の各圏域で少ない。
- 比較的小規模の病院が多い東部地域や、一般病床の医師数が少ない圏域では、病床機能報告等の結果を活用して各病院の医療機能や診療実績を地域で共有し、地域の中核的な機能を担う病院と近隣の医療・介護施設との機能分担・連携を促進することが重要である。